

艦艇装備研究所における岩国海洋環境試験評価サテライト（仮称）
有識者委員会の開催について

概要 まち・ひと・しごと創生本部において、「政府関係機関移転方針」が決定され、艦艇装備研究所の機能拡充に合わせて岩国海洋環境試験評価サテライト（仮称）（以下「試験評価施設」という。）の山口県岩国市への設置について検討が進められているところ。当該試験評価施設の民生分野における活用方法等の検討の資とするため、艦艇装備研究所に有識者委員会を設置し、下記のとおり岩国海洋環境試験評価サテライト（仮称）有識者委員会（第2回）を開催しましたので、お知らせします。

記

1. 日時：平成30年3月22日（木） 10時00分 ～ 12時00分

2. 場所：防衛装備庁艦艇装備研究所

3. 出席者：

有識者委員（職名は委員会開催時点。敬称略、五十音順。）

（委員長） 浦 環 九州工業大学 社会ロボット具現化センター
センター長

轟 章 東京工業大学 工学院機械系 教授

蜂屋 弘之 東京工業大学 工学院システム制御系 教授

堀 憲次 山口大学 副学長（学術研究担当）

吉田 弘 海洋研究開発機構 海洋工学センター
海洋基幹技術研究部 部長

防衛装備庁

吉武 宣之 艦艇装備研究所長

金子 博文 艦艇装備研究所研究企画官

小出 俊輔 艦艇装備研究所プロジェクト調整官

片山 泰介 技術戦略部技術計画官

4. 議事概要

有識者委員会において、ご議論頂いた内容は、下記のとおり。

- 水中無人機の技術課題と試験評価施設で取り組む対象についての整理
- 民生分野にとって利便性に優れた活用ができる枠組みの整理
- 民生分野における水中無人機などの試験評価に関する需要の見通しを得るための進め方

5. 今後の予定

岩国海洋環境試験評価サテライト（仮称）有識者委員会（第3回）に向けて、引き続き、試験評価施設の民生分野における活用方法等について検討を行う。

以上